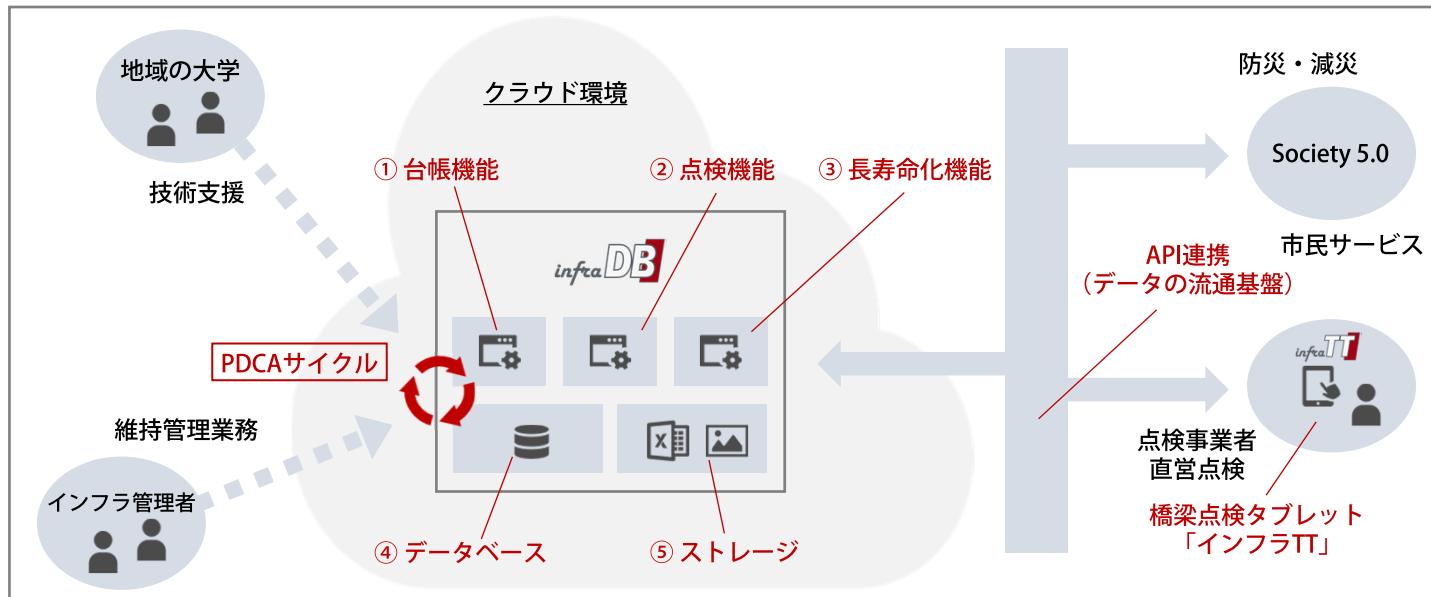


橋梁点検データベース インフラDB

インフラDBは、橋梁台帳や点検結果をデータベースで管理するクラウドサービスです。

災害に強いクラウド環境で安全にデータを保管し、
橋梁維持管理のPDCAサイクルを確実にまわすICT化を実現します。



Society 5.0に向けたインフラ維持管理のICT化を実現!!

◎ 橋梁定期点検要領に対応したDB設計!!

国土交通省の橋梁定期点検要領に準拠したデータベース設計を行っています。部材要素ごとに26項目の損傷種別や5段階の損傷程度、診断結果などをデータベースに管理し、さまざまな分析に活用できます。

◎ インターネットで地域の大学と連携!!

地域大学の有識者にユーザー アカウントを配布し、インターネットからデータベースを閲覧して技術支援を仰ぐことができます。また災害時も同様に、遠隔地にいる専門家と迅速な情報共有が可能です。

◎ 初期費用のかからないクラウドサービス!!

インフラDBのサービス料金は1橋あたり年間2,000円。初期費用は不要で、データ保管と長寿命化などの標準機能を自由に利用できます。

※初期データの一括取り込み作業は別途ご相談ください。

◎ タブレット端末による点検業務の効率化!!

現場点検につかうタブレット端末（インフラTT）と連携することで、効率的に点検結果を取り込むことができます。点検事業者へのタブレット端末の貸し出しや小規模橋梁の直営点検なども可能です。

◎ Excelファイルからデータ取り込み!!

点検事業者から成果物として納品されたExcel形式の点検調書をデータベースに取り込むことができます。
※所定のExcel様式に記述されている必要があります。
※Excel様式が異なる場合や一括取り込みを行う場合など、カスタマイズ等もお引き受けいたします。

◎ API連携によるカスタマイズと拡張性!!

インフラDBは標準機能やオプション機能を今後も継続的に拡充していきます。またAPI連携による外部システムとのデータ流通や、独自のカスタマイズなどにも対応可能です。

【お問い合わせ】 <http://infrastructures.jp/>

ICTで、土木をカッコいいに。



インフラ・ストラクチャーズ
INFRA STRUCTURES EST. 2019 TOHOKU